



おにぎり通信

2025年5月17日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

5月21日(水)から、二十四節気の「小満」に入ります。小満は草木が茂り万物が生命力に満ちる時期で立夏に続く初夏を象徴する節気です。また、秋にまいた麦などの作物が実る時期のため農家が小さく満足することから小満と呼ばれるようになったともいわれています。小満の次は「芒種」、その次は「夏至」とだんだんと夏に近づいています。本格的な夏は体に堪えます。本格的な夏が来る前にご自分の体の調子を今一度確認しておいてください。少しでも体の調子がおかしいと思ったら過信せず病院の受診をなさってください。急な時は救急車を呼んでください。そのほか生活の困りごとなどありましたら福祉行動のご利用をご検討ください。

福祉行動を希望の方は、

おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、おにぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動の時に声がけ頂いた場合、翌週以降に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階



おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ



おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい。

さんじゃまつり
【三社 祭】

5月16日(金)～18日(日)まで浅草では三社 祭が行われます。三社 祭は浅草神社の例大祭です。浅草寺の起源は628年に檜前浜成、檜前武成の兄弟が隅田川で漁をしていたところ、観音菩薩像が網に掛かり、それを見た土師真中知がその観音様を祀ったことによるといわれています。そして土師真中知、檜前浜成、檜前武成の3人の神様を祀っているのが浅草寺です。三社 祭が来れば浴衣を着ると言われ、江戸の夏を告げる祭りでもあります。(神仏習合の思想によって浅草寺と浅草神社は長年不可分の関係にありました。)

この言い伝えを歌舞伎の舞踊にしたものが「弥生の花浅草 祭・三社 祭」です。そしてこの兄弟の言い伝えと山東京伝の黄表紙『心学早染草』から善玉・悪玉が天から下り二人に乗り移るというストーリーで舞踊が展開します。初演は四代目 坂東三津五郎の善玉、二代目 中村芝翫(のちの四代目 中村歌右衛門)の悪玉でした。二人は文化文政期に江戸の人気を二分した舞踊の名手・三代目坂東三津五郎と三代目中村歌右衛門の後継者でライバル同士でした。三社 祭は二人が凌ぎを削る踊りを見せることで評判になった舞踊でした。現在でも若手の歌舞伎俳優や舞踊家によって踊られることが多く軽快で躍動感のあふれる舞踊として人気です。



日付	18日 (日)	19日 (月)	20日 (火)	21日 (水)	22日 (木)	23日 (金)	24日 (土)	25日 (日)
東京都 千代田区	 曇時々晴 28/21 40%	 曇時々晴 20/18 40%	 晴時々曇 29/17 20%	 曇時々晴 28/19 40%	 曇時々雨 24/18 80%	 曇時々雨 23/16 70%	 曇 23/16 30%	 曇 23/17 40%



よつや
四ツ谷おにぎり仲間
れんらくさき
連絡先

なかま
千代田区 麴町6-5-1
れんらくかのうじかん
(連絡可能時間)

せい
聖イグナチオ教会
きょうかい
毎週土曜日午後3時～6時